

第19回（2025）  
日本ファシリティマネジメント大賞  
- JFMA 賞 -

応募要項

主催

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

## 目 的

ファシリティマネジメント（以下「FM」という）に関する優れた業績等を表彰することにより、日本国内におけるFMの普及・発展に資することを目的とします。

## 表彰の対象

表彰の対象は、目的（日本国内におけるFMの普及・発展に資する）に合致した、日本に拠点を置く組織・個人とします。

ただし、海外の取組み・活動であっても、特段に、日本国内におけるFMの普及・発展に貢献したと認められる場合は、表彰の対象とします。

## 表彰概要

第19回 日本ファシリティマネジメント大賞（以下「JFMA賞」という）は、以下のFMの活動、技術、功績を表彰します。

### （１）優秀ファシリティマネジメント賞（以下「優秀FM賞」という）

- ・ FMの手法を取入れ、優れた成果をあげている活動について表彰します。
- ・ このうち、特に優れた活動を「最優秀FM賞(鶴澤賞)」とします。該当なしの場合もあります。
- ・ 表彰は、FM実践組織の他、サービス提供者（設計者、施工者、各種サービス提供企業、コンサルタント等）とします。
- ・ 応募（自薦・他薦）により、5件程度を表彰します。

### （２）技術賞

- ・ FMに関連する、優れた手法・技術の取組みについて表彰します。
- ・ 表彰は、手法・技術の中心的な開発母体となった組織、個人とします。
- ・ 応募（自薦・他薦）により、若干数を表彰します。

### （３）功績賞

- ・ FMに関する優れた実践、論文（博士論文及び同等以上の論文）、出版、その他の活動について表彰します。
- ・ 表彰は、それらに関わった組織、個人とします。
- ・ 応募（自薦・他薦）により、若干数を表彰します。

※以上の応募の中から、特別賞、奨励賞の表彰を行う場合があります。

**特別賞**：FMに関する優れた成果をあげ、特別に表彰すべきと認められる活動等について表彰します。

**奨励賞**：（１）（２）（３）に準じ、今後の発展が期待される活動等について表彰します。

### 【ご注意】

- ・ 過去に「優秀FM賞・技術賞・功績賞」を受賞した組織・個人が応募する際には、新しいテーマ・活動等で顕著な成果があると認められる場合に、表彰の対象とします。
- ・ 過去に「奨励賞」を受賞した組織が、同じテーマであっても、これを発展させ、さらに優れた実績・成果をあげ、応募する場合は表彰の対象とします。

## 審査の視点

審査は、主として次の視点から行います。

### (1) 優秀FM賞

- ①経営への貢献
- ②ファシリティの利用者への貢献
- ③品質・財務・供給面の目標と評価
- ④FMの定着（FMサイクル実施、推進体制の整備など、総合的・持続的なFMの定着）
- ⑤環境課題・社会課題への対応
- ⑥時代のニーズへの対応（新規性・独創性、メッセージ性等）

なお、優秀FM賞は建物やワークプレイスの作品としての優劣を競うものではなく、FMの視点から経営の取組みを問うものであることにご留意ください。

### (2) 技術賞

- ①FM普及・発展への貢献
- ②新規性・独創性
- ③社会への波及力

### (3) 功績賞

- ①FM普及・発展への貢献

## 応募書類

エントリー後、下記の応募書類及び添付資料を提出してください。

### (1) 優秀FM賞

#### ■応募書類

1. 応募プロフィール 【書式1】に記載してください。
2. 取組みの概要 【書式2】に記載してください。
3. 過去にJFMA賞受賞経験がある場合の書類 【書式3】に記載してください。  
※過去に受賞経験が無い場合は不要です。
4. プレゼンテーション資料〔横配置（標準4:3）で記入形式自由、表紙なし3枚〕  
取組み概要【書式2】を分かり易く図表・写真等を利用してまとめてください。

### (2) 技術賞

#### ■応募書類

1. 応募プロフィール 【書式1】に記載してください。
2. 手法・技術の概要 【書式2】に記載してください。
3. 過去にJFMA賞受賞経験がある場合の書類 【書式3】に記載してください。  
※過去に受賞経験が無い場合は不要です。
4. プレゼンテーション資料〔横配置（標準4:3）で記入形式自由、表紙なし3枚〕  
手法・技術の概要【書式2】を分かり易く図表・写真等を利用してまとめてください。

### (3) 功績賞

#### ■応募書類

1. 応募プロフィール 【書式1】に記載してください。
2. 功績（論文、出版、その他の活動）の概要 【書式2】に記載してください。
3. 過去にJFMA賞受賞経験がある場合の書類 【書式3】に記載してください。  
※過去に受賞経験が無い場合は不要です。
4. プレゼンテーション資料 [横配置（標準4:3）で記入形式自由、表紙なし3枚]  
功績の概要【書式2】を分かり易く図表・写真等を利用してまとめてください。

#### ■添付資料

1. 添付資料 [論文の場合には、梗概と本文を提出してください。  
出版物の場合には、その出版物を3冊提出してください。]

※組織で応募する場合は、代表者を明記してください。

応募論文中に応募者が筆頭著者でない論文が含まれる場合は、その論文の筆頭著者が、応募を了解している旨の署名入り文書を添えてください。

## 応募書類の作成

### ① 応募書類の形式

当協会ホームページから応募される賞の「応募書類」をダウンロードし、その「書式」を使用して作成してください。

※「書式-1」は原本（Word）を提出してください。

※「書式-2」「書式-3」「プレゼンテーション」は、PowerPointまたはPDFで提出してください。

### ② 応募書類の記入

- ・文字の大きさは10.5ポイント以上を使用してください。
- ・写真（JPEG:200万画素以上推奨）の大きさ、枚数は問いません。

## エントリーおよび応募期間

エントリー期間 : 2024年 7月 1日 ~ 7月 31日

応募期間 : 2024年 7月 1日 ~ 8月 31日 17時（必着）

※「応募書類データ」のOneDriveへのアップロード完了時間

※「功績賞」の添付資料の出版物や冊子は別途送付 締切：8月31日（必着）

## エントリー・応募の流れ

1. JFMA賞ホームページの「エントリーフォーム」よりエントリーしてください。  
JFMA賞ホームページ : <http://www.jfma.or.jp/award/index.html>
2. 事務局よりエントリー受付完了と共に「応募者専用のOneDriveのフォルダ」をメールで連絡します。
3. 別のメールで「応募者専用のOneDriveのフォルダ」の「パスワード」を連絡します。
4. 応募書類を「応募者専用のOneDriveのフォルダ」に保存し、事務局に「応募書類保存完了」のメールを送付してください。  
事務局連絡先（E-mail） : [award@jfma.or.jp](mailto:award@jfma.or.jp)
5. 事務局は、応募者からの「応募書類保存完了」メールを確認後、「応募者専用OneDrive

のフォルダ」から「応募書類」をダウンロードし、応募者に「応募書類受付完了」の確認メールを送付します。

※ OneDriveで提出できない場合は、早めに事務局にご相談ください。

極力ご都合の良い方法で応募書類を受付いたします。

※ 事務局から「エントリー受付完了」及び「応募書類受付完了」メールが2日経っても届かない場合は、事務局にご連絡ください。

6. 「功績賞」の「論文」や「出版物」は下記送付先に送付ください。

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 浜町ビル6F  
日本ファシリティマネジメント協会 JFMA 賞事務局  
TEL : 03-6912-1177

## 応募の際の注意事項

- ・応募の際は、必ず関係者の同意を得てください。
- ・応募書類等は返却致しません。
- ・受賞された応募書類の記載内容および写真等につきましては、主催者が行う各種報告書への掲載、広報普及活動に利用させていただくことがあります。  
公表掲載等が不可能な部分がある場合には、その部分を応募書類に明記してください。
- ・当協会が実施するセミナーや見学会、調査研究等へご協力をお願いします。
- ・応募内容に虚偽があった場合は、受賞後であっても賞を取り消させていただくことがあります。
- ・反社会的勢力及び反社会的勢力と関係すると認められる組織、個人からの応募は受付られません。

## 審査方法

応募された活動等の審査は、JFMA賞審査委員会が行います。

また、必要に応じて追加資料の請求、現地審査およびヒアリングを行う場合があります。

## 審査委員

(委員50音順 敬称略 2024/5現在)

委員長	北川 正恭	(早稲田大学 名誉教授)
副委員長	深尾 精一	(首都大学東京 名誉教授)
	秋月 聡二郎	(国土交通省大臣官房 官庁営繕部長)
	安達 功	(株式会社日経BP 総合研究所 フェロー)
	猪股 篤雄	(神奈川県 政策推進担当 非常勤顧問)
	塚本 裕之	(経済産業省 製造産業局 生活製品課 企画官)
	仲 隆介	(Naka Lab. 代表・京都工芸繊維大学 名誉教授)
	長澤 泰	(東京大学 名誉教授・工学院大学 名誉教授 一般財団法人ハピネスライフ財団 理事長)
	村田 博文	(株式会社財界研究所 代表取締役 総合ビジネス誌「財界」主幹)
	成田 一郎	(公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会 専務理事)

なお、審査委員会の下に、専門的見地から助言を行うため、専門委員会を置きます。

## 発表・表彰

- 入賞発表 2024年 12月中旬〔審査結果は当協会ホームページにて発表〕
- 表彰式 2025年 2月（予定）
- その他 受賞者には、以下のご協力をいただく場合があります。
  - ・「ファシリティマネジメントフォーラム 2025」における発表（30分程度）
  - ・当協会が主催する、セミナーや見学会へのご協力や出版物へのご寄稿等

## 主催・後援

- 主 催 公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会
- 後 援 経済産業省 / 国土交通省（予定）

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 JFMA 賞事務局  
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 浜町ビル6F  
TEL：03-6912-1177 FAX：03-6912-1178  
E-mail：award@jfma.or.jp HP: <http://www.jfma.or.jp/>  
受付時間：月～金10：00～17：00（土日祝日および夏季・年末年始休暇を除く）